



## 衛生用具試験及び耐消毒液試験の紹介

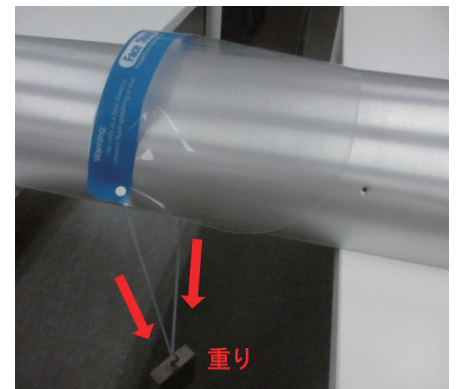


新型コロナウイルスの影響で、様々な衛生用具(フェイスシールド、ゴーグル、手袋)が注目されるようになりました。

また、様々な製品に対して、薬品による消毒を行う場面も多く見かけるようになりました。しかし、現状フェイスシールドに関する試験規格が無い為、試験方法が確立されていなかったり、消毒液の使用による鞣の色落ちやプラスチック製品の劣化といった事例も発生しています。この度、ボークンでは衛生用具や、各種製品に対する耐消毒液試験の自主基準を作成しました。


### 1 衛生用具試験

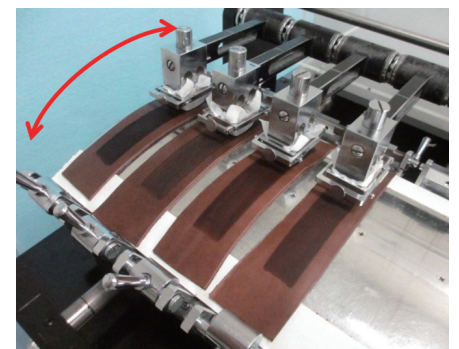
衛生用具	試験及び方法
フェイスシールド・ゴーグル 	ヘッドバンドの取り付け部の強度 ・ 試料を円筒に取り付け、2kgの重りを吊るす 耐アルコール性 ・ エタノール (70%) でシールド部を処理する その他、防曇試験等
ゴム手袋 	ピンホール試験 ・ 筒に試料を取り付け、水を入れ、水漏れが無い か調べる その他、引張試験等



ヘッドバンドの取付部の強度試験

### 2 耐消毒液試験

試験	方法
拭き取り 耐久性試験 	試験液に浸した綿布を試験機に取り付け、試料に対して200gの荷重で1000回往復摩擦させた後、外観や色落ちを確認する。薬品については洗剤、エタノール、次亜塩素酸ナトリウム、次亜塩素酸水から選択可能。(合成皮革や撥水性生地に適用)



拭き取り耐久性試験

▶ 上記以外にも、

- ・ 家具類などに消毒液が付着した際に外観の変化が生じないか？
  - ・ 容器に消毒液を詰めたときに、変形や外観の変化が生じないか？
- といった消毒液を使用した状況を想定した試験も実施しております。



その他ご希望される商品・試験がございましたら、お客様の要望に応じてご提案させていただきますので、お気軽にご相談ください。

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。



東京生活用品試験センター | TEL:03-5669-1382 / FAX:03-5669-1387  
大阪生活用品試験センター | TEL:06-6577-0124 / FAX:06-6577-0126